

関係諸団体各位

公益社団法人日本ボート協会
強化委員会

2017 年日本代表選手（シニア・U23・U19 カテゴリー）選考方針 Selection Policy 2017

2013 年 12 月以降、現体制で強化活動を行い、U23 世界選手権で 3 年連続 Final A 進出など、U23 世代においては一定の成果を得てきたと考えます。また、シニアチームでも、2016 世界選手権において LM2-でトップと 5 秒差、LM1x で 6 分台、LW2x で前年のメダリストクルーを退けるなど、世界が注目する成果も上がり始めました。

2017 年シーズンは 2020 年東京オリンピックでのメダル獲得に向けての最初のステップとなりますが、若い世代の成果を確実にシニア世代へ繋げ国際競技力の一段の強化を図るべく、シドニーオリンピック金メダリスト Xavier Dorfman（ギザピエ・ドルフマン）氏が主導するコーチ体制へさらに充実させるとともに日本代表選手選考方針を以下のとおりといたします。

〔課題認識〕

Xavier Dorfman コーチとの協議の結果、以下の様な課題が挙がりました。

1. 関係諸団体との連携不足。選手が長い時間のトレーニングを確保できないとすれば、それはハイレベルに達することができないということになる。
2. 国内でのトレーニング・技術の不統一（日本独自のスタイルが存在すべき）
3. 選考人数は選手のレベルによって決定する必要がある。それぞれのカテゴリーにおいて国際レベルに達していない選手は国内で十分なトレーニングを積んだ上で国際舞台へ出るべきである。
4. 我々はこの国にローイングという文化を成熟させる必要がある。そのために、オープンカテゴリーの強化も実施すべきである。日本の競泳・バレーボール・柔道が達成できたように、我々もオープンカテゴリーで（体重に関係なく）戦えるようになるはずである。
5. コーチと選手の Spirits を変えなければならない。

これらの課題に対して、今秋以降、関係所属団体との議論、各セミナーでの講演を実施し、それらの内容を公開することにより改善を図り、加えて、選考方法を一新することとします。それぞれの世界選手権におけるターゲットは以下の通りです。

- U19：最低でも Final B を実現する
- U23：最低でも Final B を実現する
- シニア：まずはオリンピック種目において最低でも Final B を、非オリンピック種目においては最低でも Final A を実現する

[選考方針]

新しい選考方法における基本的なルールは以下に記します。2017年へ向けての今シーズンがこの最初の試みとなります。次のシーズンへ向けての修正や各団体からのフィードバックによって将来的により良いシステムを作っていけるのではないかと考えています。

1. 基本的な考え方

高いレベルのRowingを実現するのは簡単なことではありません。毎年、毎日365日、質の高いトレーニングを実施し、それを何年も続けなくてはなりません。それを通して、やっと高いレベルのRowingを実現できるのです。途中で緩めてはいけません。速くなるためには、同じスピリッツでトレーニングに挑み、トレーニングの質を確保する必要があります。そして、トレーニングの質を常に確認し、トレーニングを評価し続けることが必要です。それなしに選考を優先してはいけません。強いナショナルチームを作るには、全員が同じトレーニングメニューで、同じ時期にテストを行い、それを評価する必要があります。水上テストやエルゴメータテストの日程が固定されていることに、別の考えを持つかもしれません。しかし、これは強いナショナルチームを作るためのものです。

(1) 日本代表選手選考にあたっては、世界で戦う上での基準 (Ideal Time) を示した上で、それに対する割合を算出し選考します。選考された選手が各カテゴリーの世界選手権に出場する権利を有します。すなわち、日本でトップであっても世界のレベルに達していない選手は、世界選手権への選考・派遣を実施しない方針とします。ここに示した Ideal Time はレースコンディションによって考慮します。

(2) 日本代表選手選考は、選考レース (3月、7・8月) の①選考順位、②Time、③年齢の要素の順に優先順位を付け選考を行います。基本的に選手のレベルに準じて選考を行い、結果として、選考されないカテゴリーが生ずる可能性もあります。2017年シーズンにおいては、選考は比較的緩く、門戸を開いたものにする予定です。しかし、シニアチームにおいては、次のオリンピックを見据え、より門戸を閉じたものになる予定です。オリンピック種目のクルーを最上位クルーと位置づける予定です。したがって、FISAの決定が出ていない現段階においては、LW2xとLM2xが最上位クルーとなります。

(3) 各カテゴリーの世界選手権に出場できるレベルにないと判断された選手のうち、今後、世界選手権に出場できるレベルに達する可能性がある選手に対しては、そのレベルにふさわしい国際大会への派遣を実施する予定です。

(4) したがって、ナショナルチームは「各カテゴリーの世界選手権に出場できるレベルの選手」と「それ以下の可能性のある選手」によって構成されます。

2. 具体的な手順

(1) 事前のテスト (水上及びエルゴ)

・日本代表を目指す全国の選手が以下の2つのテストへ参加することが必須となります。

・このテストの結果により、ランキングを出し、世界レベルと比較し、強化対象レベルに十分であれば、その選手を下記(2)に示した12月以降のトレーニングキャンプへの参加権を付与します。

・この2つのテストは12月以降のトレーニングキャンプへの参加及び3月に実施される選考会予選、本選へ参加するための前提条件となります。

・但し、故障・疾患などによりやむを得ずこれらのテストを実施できない選手は、医師の診断書を【事前に】強化委員会宛に提出ください。強化委員会の判断により、合宿への参加を許可することがあります。

①12月ロングレース (6000m)

- ・12月9日(金) (予備日12月10日・11日) に6000mロングレースを実施します。
- ・本レースには日本代表を目指すU19・U23・シニアカテゴリーの全ての選手が参加願います。
- ・種目はシングルスカルのみとし、スウィープ選手もシングルスカルで参加願います。レースは軽量級・オープン、そして、”U19” と”U23とシニア” というように分けて実施する予定です。

②12月エルゴメータトライアル (2000m)

- ・12月24日(土)に、各所属団体で実施されるエルゴ記録を元に選考を行います。各都道府県・地区においてその主催を行ってもらえると助かります。
- ・上記①の12月ロングレースに参加したU19からシニアカテゴリーまでの全ての選手は、本エルゴメータトライアルの実施をお願いします。
- ・下表の基準をクリアした選手の中から世界と比べ上位の選手のみをピックアップし、1月以降のトレーニングキャンプへの参加権を付与します。しかしながら、6000mトライアル結果によっては、エルゴメータテスト結果が良くても合宿へ呼ぶことができない場合があります。
- ・下表の基準は世界レベルのものではありませんが、育成という観点も考慮し設定しました。全ての選手のランキングを元に、来年以降はこの基準を更新していきます。

(エルゴメータ選考基準)

	シニア	U23	U19
男子オープン	6:10	6:15	6:35
男子軽量級	6:20	6:25	
女子オープン	7:10	7:15	7:30
女子軽量級	7:20	7:25	

(2) トレーニングキャンプ

- ・ロングレース、エルゴメータ両方の選考をあわせ、オープンカテゴリー：男/女・シニア/U23 合わせて最大5名程度、軽量級：男/女・シニア/U23 合わせて10～15名程度、U19カテゴリー：男女合わせ10～15名程度を選考し、3月までに実施するトレーニングキャンプへの参加権を付与します。この数は、各カテゴリーのレベルによって変更する可能性があります。
- ・トレーニングキャンプは11月の事前キャンプ、および上記①②の事前テスト(6000mTTと2000mエルゴ)後の12月～3月までの選考後のキャンプの計5回実施いたします。詳しい日程は下記5.のトレーニングキャンプ等のスケジュール(予定)を参照してください。
- ・各月の実施期間については学業・仕事との関連から1週間～2週間程度が好ましいと考えていますが、各所属団体と協議の上、その期間を月に3週間程度まで伸ばす可能性もあります。
- ・11月実施の事前キャンプには2016年シーズンにおけるオリンピッククルー及び各カテゴリー世界選手権Final B以上に進出したクルーのみを対象とします。なお、コーチの判断によりMedal Potential Athletesを招聘する可能性があります。

- ・日本代表候補の選考は下記(3)に示す3月中旬～4月初旬実施予定の小艇による選考レース（予選・本選）で選考します。そのため、トレーニングキャンプへの参加が日本代表に選考される必須条件ではありません。

(3) 日本代表候補選考レース

日本代表の選考は「小艇」による選考レースで行います。

① 予選 (2000m タイムトライアル)

- ・実施時期：3月14日(火) (予定)
- ・実施場所：戸田
- ・種目：シングルスカル、ペア（東京オリンピックの実施種目により、変更の可能性があります）
- ・実施方法：午前・午後の2本を実施予定（その平均値を選考に用いる予定です。ただし、コンディションなどにより、選考のためのデータ集計方法を変更する場合があります。）
- ・選考人数：1 カテゴリーにつき最大24クルーに本戦への参加権を付与します。
- ・参加資格：12月の水上テスト及びエルゴテストを実施したU19からシニアカテゴリーまでの全ての選手。但し、明らかに派遣基準に届かない選手の参加はご遠慮願います。

② 本戦 (2,000m レース)

- ・実施時期：3月30日(木)～4月2日(日) (予定)
- ・実施場所：戸田
- ・種目：シングルスカル、ペア（東京オリンピックの実施種目により、変更の可能性があります）
- ・選考人数：未定。選考人数・カテゴリーごとの配分については後述します。選考される選手の最大数は全てのカテゴリーを含め24名程度とします。
- ・参加権利：上記①の予選会通過者。

③ 水上テストの評価方法

- ・12月ロングレース・3月日本代表選考レースともに、下記 Ideal Time を基準とし、そのスピードに対する割合で評価を行い、評価の高い選手から選考します。
- ・カテゴリーごとの選考人数は規定せず、世界の記録に対して上位の選手から順に選考し、シニア/U23 カテゴリーごとの区分もなく、出場種目についても未定といたします。

(Ideal Time for 2017)

	1x	2-
男子オープン	6:29 (5.14 m/s)	6:05 (5.48 m/s)
男子軽量級	6:35 (5.06 m/s)	6:11 (5.39 m/s)
女子オープン	7:03 (4.73 m/s)	6:47 (4.91 m/s)
女子軽量級	7:15 (4.60 m/s)	

④世界選手権直前選考レース

・最終的な派遣はWorldCupなどの国際レース後に強化委員会によって決定します。さらに、世界選手権直前の合宿において2000mトライアルを実施し、派遣の可能性を審議し最終的な派遣選手を決定します。

3. 軽量級体重規定について

(1) 12月ロングレース・12月エルゴメータトライアル時

女子 62.0 kg、男子 75.0 kg とします。

なお、選考前、選考後に関わらず、合宿期間中及び選考後のトレーニング期には、毎日体重測定を行い報告してもらいます。規定体重をオーバーした選手については、合宿への参加を取り消します。

(2) 3月日本代表選考レース時

FISA Rulesに基づき、LM1xについては72.5 kg、LW1xについては59.0kg、LM2-についてはペアの平均が70.0kg かつ各選手72.5kg 以下、LW2-についてはペアの平均が57.0kg かつ各選手59.0kg 以下とします。

4. 選考レース時の審判について

選考レースは、審判の管理の下、実施します。

5. エントリー時の心電図検査結果提示の義務化について

FISAからの勧告に従い、心電図検査を義務付けることとします。各カテゴリー世界選手権選考会参加者に対しては、全員心電図検査を必須とし、「心電図結果のコピー」を提出ください。なお、昨年の選考時に心電図を提出している選手は提出の必要はありません。

6. トレーニング内容の報告義務

U19からシニアまでの全てのナショナルチームの選手は、各カテゴリーのヘッドコーチへ毎月・毎年、トレーニングの内容を報告することを義務付けます。

7. トレーニングキャンプ等のスケジュール（予定）

(1) 11月～3月のキャンプ

- ・ 11月28日（午前）～12月4日（Preliminary Camp）
- ・ 12月12日～12月18日
- ・ 1月5日～15日
- ・ 2月13日～27日
- ・ 3月6日～30日

(2) 3月選考レース

- ・ 3月31日～4月2日（1x、2-）（予定）

(3)4月以降のトレーニングキャンプ

(シニアカテゴリー)

①WorldCup II 及び III 参加の場合

- ・4月10日～30日(日本) (予定)
- ・5月10日～24日(日本) (予定)
- ・6月5日～7月10日 (予定) ヨーロッパ遠征 (WorldCup II 及び III へ参加)
- ・7月22日～30日(日本) (予定)
- ・8月13日～ フランス合宿→アメリカ

②WorldCup I、II 及び III へ参加の場合

- ・4月27日～ (予定) ヨーロッパ遠征 (WorldCup I・II・III へ参加)
- ・7月22日～30日(日本) (予定)
- ・8月13日～ フランス合宿→アメリカ

(U23 カテゴリー)

- ・4月17日～24日(日本) (予定)
- ・5月10日～24日(日本) (予定)
- ・6月6日～ (予定) ヨーロッパ遠征 (World Cup II・III 及び U23 世界選手権へ参加)

なお、場合によっては、World Cup III への参加を取りやめる可能性があります。

(U19 カテゴリー)

未定

追記：現段階で、世界選手権派遣レベルにない選手でも、将来的に、有望と考えられるプロフィールを持つ選手は、それぞれのレベルに合った国際レースに派遣を行います。

以 上

申込及びお問合せ先

公益社団法人日本ボート協会事務局

TEL:03-3481-2326 FAX:03-3481-2327 e-mail:kyoka@jara.or.jp